

# 千代田区の母子保健

千代田区地域保健担当部長 千代田保健所長 田中敦子様

## 卓話者紹介

高山 肇 会員

千代田区保健所長は4年目になるそうです。千代田区議会の答弁でも優しい人柄を感じました。4月はロータリーの「母子保健月間」ということで、田中所長にお願いしました。



日本における乳児死亡率（出生1000対）は、昭和14年まで100を超えていました。つまり、1000人生まれても100人以上が1歳を迎える前に亡くなっていたのです。お産も命がけで、同じ頃の妊産婦死亡率（出生10万対）は250位ですから、1000人の妊婦さんのうち2人以上が亡くなっていたこととなります。

母子の死亡率減少を最大の目標に、まず昭和12年の保健所法制定により保健所に母子保健事業が位置付けられました。昭和17年には妊産婦手帳制度が世界で初めて創設され、妊婦の健康管理が図られることになりました。第二次大戦後は昭和22年児童福祉法制定により妊産婦や乳幼児の保健指導や未熟児医療などが開始され、妊産婦手帳は子どもの記録も含む母子手帳となりました。昭和40年には母性の保護や保健の充実を目的に母子保健法の制定により母子保健事業がさらに体系的に構築され、母子手帳は母子健康手帳と改名されました。

母子保健事業の充実とともに、衛生環境や栄養状態の改善、予防接種の推進などの寄与もあり、母子の健康状態は大きく改善し、平成26年の乳児死亡率は2.1、妊産婦死亡率も2.7まで低下しています。

母子の死亡率は世界でも最も低いレベルとなった一方で、第二次ベビーブーム後の出生率は年々低下し、少子化が大きな問題となってきました。それに伴い、母子保健の課題も変わってきています。平成13年からは、21世紀の母子の健康水準を向上させる取り組みとして「健やか親子21」が開始され、平成27年からの第二次計画では、「育てにくさを感じる親に寄り添う支援」、「妊娠期からの児童虐待防止対策」が重点課題となっています。

千代田区においては、世の中の少子化とは逆に近年子どもが増加しています。本区で生まれる子どもが増えるとともに、子育て世代の転入増加により各年齢の子どもも増えており、母子保健においても対象者の増加に対応して事業規模の拡大を図っています。また、健やか親子21の重点課題である「親に寄り添う支援」と「児童虐待防止対策」は本区においても母子保健の重点課題と認識し、母子保健法

や児童福祉法等に基づく事業に区独自の事業も加えて、妊娠期から就学前までの母子の健康を守り育児を支援するきめ細やかな取り組みを行っています。以下に主な事業を紹介します。

妊娠期には、まず妊娠の届出の際に母子健康手帳と共に妊婦健康診査の受診票や各種案内を交付します。妊婦健康診査は出産までに14回、超音波検査は2回助成しています。まま・ぱぱ学級では妊婦さんとそのパートナーも参加して、お産や栄養等についての講義、赤ちゃんの沐浴実習、パートナーの妊婦体験などを行い、赤ちゃんを迎える不安や疑問の解決を目指しています。

出産後は区役所への出生届提出とともに保健所にも出生通知書を送っていただき、それを基に保健師または助産師が家庭訪問をします。母子の健康状態の確認とともに育児の不安や悩みを聞き、助言を行い必要であれば専門機関につなげます。にこにこ広場は、まだあまり外出できない3か月までの時期に、保護者同士で情報交換や仲間づくりを行う場として毎月開催しています。赤ちゃんの健診は、3～4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診、5歳児健診を保健所で行い、6～7か月児健診と9～10か月児健診は医療機関に委託して行っています。保健所で行う健診では小児科医だけでなく、歯科医師による健診（3～4か月児健診を除く）、保健相談、栄養相談、心理相談もあわせて行います。5歳児健診は区独自の事業で発達状態把握のために集団遊びも行います。歯科については、健診のほか歯科保健相談、ビーバー教室、歯みがき教室、食べ方相談など非常にきめ細やかな取り組みにより、本区の子どものむし歯の数は全国でもトップクラスの少なさになっています。このほか、電話や訪問による随時相談対応、離乳食講習会等の栄養・食育の事業、アレルギー健診および相談などの事業を行っています。また、子どもの健康を守る施策としては予防接種にも力を入れており、予防接種法に基づく定期接種に加えて、定期接種化される前のワクチン任意接種費用の助成を先駆的に行ってきました。近年多くのワクチンが定期接種化されたため、現在区独自の助成はおたふくかぜ、B型肝炎、インフルエンザのワクチンを対象としています。

これからも、千代田区の母と子の健康を守るため、母子保健事業をさらに推進していきたいと考えています。

閉会点鐘

俣野 幸昭会長

創立/1993年10月13日(平成5年)  
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2  
グランドマンション九段906号  
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400  
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp  
http://tokyo-orc.jp/

例会日/毎週水曜日 12:30～13:30  
例会場/ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111  
会長/俣野 幸昭 幹事/松浦 吉晃  
会報/八木 壮一(委員長) 松島 健(副委員長)  
青木隆幸 西村美智子 大原正道 山田丈夫(委員)